

空き教室を 地域の皆さんの集まる ホットスポットに!

めざす子ども像の 実現に向けて

寄島小学校では、保・こ・小・中一貫教育「寄島学園」の充実のために、学校運営協議会委員の魅力化コーディネーターや、地域のボランティアの皆さんが集うためのコミュニティルームの環境整備を進めています。8月24日(火)の午後、CS担当の教員と魅力化コーディネーター3名が、1階の体育館寄りの教室の環境整備をしました。

この部屋は、コーディネーターの打合せはもちろん、子どもたちの学習や活動を、サポートして下さる学校支援ボランティアの方々の打合せや、待ち時間がある場合の控室にも活用していきます。

学校から発信したい情報を壁面に掲示することで、支援して下さる方々との情報共有も進むと思います。この日も、作業を終えた魅力化コーディネーターが、寄島の未来のために話し合っていました。

寄島学園の魅力化コーディネーターと教職員でCSルームの環境整備[R3.8.24(火)]



キラリ5 [家庭・地域との協働のキラリ]



愛育委員会理事会で推進員からの説明[R3.8.11]

いろいろな会合で 一貫教育の説明

小中一貫教育の取組についての広報活動は、学校教育課としても、重要だと考えており、いろいろな会合で説明しています。

8月11日(水)には、市の愛育委員会理事会におじゃまして、パンフレットを活用して説明しました。3中学校区ともに、小・中学校の9年間でめざす子ども像を、昨年度設定し、今年度からは、教科のカリキュラムの整備に取り組んでいます。

学校と学校運営協議会との連携を深め、教職員の連携はもちろん、地域の皆さんとの協働により、各学校区の教育を充実させていきたいということもお伝えしました。

「思いやり ゆとりは無事故へ つづく道」

9月21日(火)~30日(木)、秋の交通安全県民運動

運動期間中はもちろんですが、平素から安全運転に留意して、無事故・無違反で生活しましょう!